

全国税

発行所 東京都千代田区霞ヶ関 財務ビル内(〒100-0013) 全国税労働組合 発行人 山本 浩二 電話 (03) 3581-3678 FAX (03) 3507-0886 振替口座 00140-2-68514

“税務の職場” 何でも110番 zenkokuzei@aol.com 全国税は、職場で起こった問題を解決するため「税務の職場、何でも110番」を常時設置しています(電話とFAXは上記の番号までどうぞ) ◆全国税ホームページ◆ http://www.kokko-net.org/zenkokuzei

賃下げ提案に反対

国税労組の妥結は職員の声に反する



分会が一斉に貼り出した壁新聞を示す山本書記長

神田 愛知東 押印署名で職場要求を組織

撤回要求は職場の要求

マスコミ報道も批判強める

職員の生活を破壊し、仕事の誇りすらも奪う政府の「10%賃下げ提案」。職場から怒りの声が全国税に寄せられている。本部へ投書が相次いでいるほか、東京地連・神田分会では、賃下げ反対押印署名に取り組み、150名を超える反対の意思を集約しています。

政府が閣議決定を狙っている6月3日(金)に向けて、東海地連・愛知東支部も「ストップ賃下げ押印署名」に取り組んでいます。「あきらめの声」はほとんどない。訴

生活苦になる」と現状を訴える声が集。 「貴組

各紙も記事中で、その違法性を指摘しています。

各地から14名の組合員が



東京地連・神田分会で取り組まれた押印署名

官民労働者ら 賃下げ許さぬ

5月25日 中央行動

全国税 全国から14名が駆けつける 駆けつけました。 参加者の声

「賃下げするが、仕事はがんばって」ということ

政府 5月25日の交渉で

ない。富裕層・大企業の優遇政策を直ちに是正し、復興に充てるべきだ(東京局支部・竹村さん)。 ○最後まであきらめません。賃金カット絶対反対!(東京中支部・高橋さん)。

をかけた震災復興にがんばっている労働者に、懲罰クラスの減給をするのか「ローン等、固定費もあるのに、10%の賃下げは耐えられない」「年収300万円もない青年にも5%の賃下げを提案するなんて、人間のすることか」「いま頑張っている公務員に対し、政府は他にすることがあるのではないかな」など、各単組代表から怒りの声が相次ぎました。

中央行動が行われた5月25日、国公労連は各単組の代表者を併せた総勢20名の交渉団で、政府・総務省交渉を実施しました。全国税からは田山書記次長が参加しました。総務省側は、村木人事・恩給局長が対応しました。交渉では、「国民全体の奉仕者としてプライド

全国税 賃下げ反対の上申を

協議会 (壁新聞を見せ) 賃下げ提案に反対の上申をせよ。 長官 人勸に基づかない賃下げに反対であるというところは承った。しかし意見を言う立場にない。協議会 法律を執行する立場の政府が、法律を曲げようとしている。これ

をきちんと指摘することこそ「政府の一員」として長官の責務だ。 長官 閣議では、極めて異例で、総務大臣が説明することになっており、意見を言う立場にない。協議会 震災復興で身を削っている職員にペナルティを科すに等しく、復興財源でもない。財源確保の議論も抜きに賃下げ

長官 意見を言う立場にない

では話が逆だ。 長官 職員の職務への精励と被災地での勤務に、長官として感謝申し上げる。一方、今回の件は総務大臣を責任者としており、現時点で意見を申し上げることはできない。重大な問題意識を持つて保の議論も抜きに賃下げ



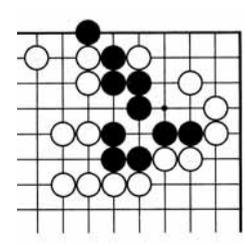
日比谷野外音楽堂で開かれた5・25中央決起集会

高まる。その「今から本番」というときに賃下げは受け入れられない。今でも、土日・深夜に避難所で税金の説明会が行われている。彼らの労苦に報いることこそ、政府の仕事だ」と、提案の撤回を訴えました。

村木局長は、これらの追及を受け、「賃下げはさせてもらうが、仕事はがんばってほしい」と嘯(うそ)き、交渉は一時紛糾を極めました。

詰碁

【出題】九段 石榑郁郎 黒先 (ヒント) 一手目の好手から二眼を作り直す。



そらばん弾

東日本大震災で大打撃を受けた岩手県沿岸の自治体▼大槌町のある幹部職員は「心配は職員のメンタル問題。同僚、先輩、後輩が大津波に流されるのを目のあたりにし、自らも家族や家を失い、帰る家も無く、着の身着のままで泊まり込み頑張っているが」と話

す▼自治労連の要請で被災自治体を見た精神科医師は、「このような震災の後では、ほぼ全員がストレス障害となる。うつ症状や不安感がひどい人は治療が必要。当局が、正常に機能していないもとで、労働組合・役員が最も身近な存在としてパイプ役を果たすことが重要」とアドバイスする▼同じ労働者として胸が痛む。被災地を支えるために、全国から行政実務の応援は急務だ。

確申期 IT で超勤減った!?

「うまくいった」と言う職員はほとんどいない!

全国税・沖縄国公労全税支部協議会は5月20日、今年度4回目となる川北長官との団体交渉を行いました。団交では、10%の賃下げを内容とする政府提案に対し、反対の意思表示することを求めたほか、東日本大震災での今後の行政課題、確申期・内部一元化の課題や、非常勤職員の処遇改善、公正で明朗な人事、組合・沖縄差別の根絶などを議題としました。団交には、藤平代表委員、後間評議員をはじめ15名が参加しました。

協議会 確申期の超勤は超勤縮減に努めてきた。減ったのか。
 長官 震災もあったが、全体として円滑に終了した。
 総務課長 IT等の推進で事務の効率化を図り、



確申期課題や賃下げ問題など厳しく追及。

あり、②申告書不送付による「苦情の嵐」、手ぶら来署が増え、相談が長時間となった、③外部会場の「平日交代」がされず、小・中規模署では「交代なし」さえあった、④代打が横行し、ますますリピーターが増える、⑤

派遣職員などに2対1の相談を強要した。
 長官 例えば「不送付」では、お知らせはがきの内容改善もして、昨年よりも送付依頼が減っている。決算準備はなるべく周知していく。



「確申期は全体として円滑に終了した」と川北長官。

沖縄・与那嶺さんを6級に

庁の「労組作り」は否定

組合差別

協議会 全国税・沖縄国公労全税支部組合員への差別を是正せよ。

長官 組合・職員団体の加入で差別したこともないしするつもりもない。

協議会 川澄さんの未昇格があった。
 長官 個別の人事には答えられない。

協議会 与那嶺さんの6級昇任・昇格同時発令を求めろ。
 長官 職員団体が人事を

協議会 普30・31期、同年採用者全員にポスト発令せよ。
 長官 よく職責を果たした者に人事発令をしている。上席の格付けについては人事院に要望した。

協議会 若手抜擢をやめ、中・高年上席の経験と年齢に相応しいポスト発令をせよ。
 長官 長年のご苦労は認識している。人事院にも訴えてきた。

協議会 今年度の3月更新時の雇止めが各地で発生した。①予算理由で採用枠を減らした上での公募という方式が共通している。②「能力の実証」の本人開示がない。③不採用通知を受けた非常勤職員の「個別事情」が配慮されていない。④職場

協議会 今年度の3月更新時の雇止めが各地で発生した。①予算理由で採用枠を減らした上での公募という方式が共通している。②「能力の実証」の本人開示がない。③不採用通知を受けた非常勤職員の「個別事情」が配慮されていない。④職場



協議会 これから税務署の行政需要が高まる。相談人員の確保、納税者利便に

派遣期間の説明に前向き回答

立った行政サービスをせよ。
 長官 被災地以外から応援、電話相談の拡充や応援職員を確保し、周知・研修して円滑化する。

冒頭 震災対応

明快な説明をせよ。
 長官 行政ニーズの状況を引き続き判断する。現在派遣されている職員について指摘があったので、対応したい。

行政需要に行政サービスで応えよ

協議会 被災地へ派遣された



後間評議員(沖縄全税支部)

若手抜てきやめよ

中・高年、行(二)に光を公正で明朗な人事を

協議会 普30・31期、同年採用者全員にポスト発令せよ。
 長官 よく職責を果たした者に人事発令をしている。上席の格付けについては人事院に要望した。

協議会 若手抜擢をやめ、中・高年上席の経験と年齢に相応しいポスト発令をせよ。
 長官 長年のご苦労は認識している。人事院にも訴えてきた。

協議会 今年度の3月更新時の雇止めが各地で発生した。①予算理由で採用枠を減らした上での公募という方式が共通している。②「能力の実証」の本人開示がない。③不採用通知を受けた非常勤職員の「個別事情」が配慮されていない。④職場

協議会 今年度の3月更新時の雇止めが各地で発生した。①予算理由で採用枠を減らした上での公募という方式が共通している。②「能力の実証」の本人開示がない。③不採用通知を受けた非常勤職員の「個別事情」が配慮されていない。④職場



まだ検討中……。

詰碁

【解答】
 黒1のツケから3と打つのが好手段。白4には黒5で黒生きです。黒1で5は白いで黒死。白2で5なら黒4白2黒3で黒生きです。

